

(2) 生活基盤が整ったまちづくり

拡充

阿多田漁業用施設修築事業

154,767 千円

担当 産業振興課

防衛省からの補助金を活用して、阿多田地区の猪子島の老朽化した船揚場及び巻揚施設を修築し、漁業経営の安定を図ります。令和2年度は船揚場の修築工事と、阿多田島漁業協同組合が行う漁業用施設（巻揚施設等）修築工事への補助を行います。

ひろしまの森づくり事業

9,869 千円

担当 産業振興課

県土の保全や水源かん養等、森林が持つ公益的な機能を持続的に発揮させるため、「ひろしまの森づくり県民税」を財源として、県全域で森林を守り育てる事業を推進します。

引き続き令和2年度も、人工林や里山林の整備、森林の間伐、鳥獣被害を削減・防止するためのバッファゾーン（緩衝地帯）整備などを行います。

平成27年度から始めた「山の日県民のつどいinおおたけ」の開催を支援し、森林保護や木材活用への市民の意識を醸成します。また、地域資源保全活用事業を活用して平成29年度から着手している亀居公園周辺の広葉樹や竹林の整備を継続します。

林道橋りょう長寿命化事業

3,000 千円

担当 土木課

健全性の診断のため、林道橋の点検を行っています。全11橋のうち、令和2年度は9橋を点検します。

中小企業経営安定支援事業(中小企業人材育成事業)

800 千円

担当 産業振興課

中小企業における人材育成のため、民間教習機関が実施するフォークリフト、玉掛け、ボイラー取扱などの技能講習を事業所の従業員が受講した場合の受講料の半額を助成します。

商店街等振興奨励事業(商業者連携チャレンジ事業)

1,000 千円

担当 産業振興課

市内の商業活性化のため、商業者3人以上の連携したグループが提案し、主体的に実施する商業活性化イベントや創業(起業)支援に関する事業などに対して、助成金を交付します。

新規 市税賦課徴収事業
(コンビニ及びスマホ収納導入事業)

3,500 千円

担当 市民税務課

納付機会を拡大することにより、市民の利便性及び収納率を向上させるため、市税、使用料等及び保険料をコンビニエンスストアやスマートフォンで納付できるようにします。

令和3年度の開始に向け、令和2年度はシステム環境の構築や各種テスト等を行います。

(事業費3,500千円の内訳)

- ・一般会計 2,469千円
- ・国民健康保険特別会計 721千円
- ・介護保険特別会計 172千円
- ・後期高齢者医療特別会計 138千円

※3つの企業会計でも別途予算計上しています。

新規 斎場管理事業(施設改修工事)

13,750 千円

担当 環境整備課

施設の長寿命化のため、「斎場個別施設計画(長寿命化計画)」に基づき、中長期的視点での維持管理・更新を推進します。令和2年度は、火葬炉1基の改修と高架水槽を更新します。

新規 環境基本計画策定事業

5,000 千円

担当 環境整備課

大竹市環境基本条例の基本理念のもと、市民、事業者、市が互いに連携しながら、環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための環境基本計画(第2次:令和3年度~令和12年度)を策定します。

新規

立地適正化計画策定事業

7,000 千円

担当 都市計画課

居住機能や福祉・医療・商業・公共交通等の様々な都市機能の誘導により、生活サービス機能を計画的に集積していくための立地適正化計画を令和2年度から令和4年度までの3年間で策定します。令和2年度は現況の把握、各種データの収集等を行います。

拡充

地域公共交通整備事業

89,156 千円

担当 自治振興課

将来にわたり、市民が快適で安心して外出や活動ができる交通環境を整備します。

こいこいバス、大竹・栗谷線バス、坂上線バス、乗合タクシー（三ツ石地区乗合・ひまわり・湯舟のりあい・栄ぐるりん・あじさい）の運行経費の赤字部分を負担します。また、谷和地区・広原地区タクシー運行事業、離島航路運営費等に対して補助します。

福祉有償運送運営協議会や地域公共交通活性化協議会を運営するとともに、新たに阿多田～小方航路の運営の改善方法（公設民営による新船建造）等を検討するために航路改善協議会を設置運営します。

拡充

白石墓地移転事業

94,311 千円

担当 環境整備課

白石地区の共同墓地が、国による砂防事業区域にあるため、公共補償により移転します。

移転先である（仮称）市営白石墓苑の造成工事に令和2年1月から着手しており、令和2年度に完成する予定です。

拡充**漁港施設維持管理事業****111,000 千円****担当 土木課**

<p>漁港施設の長寿命化のため、機能保全計画に基づき、計画的に各施設を補修します。</p>		
漁港施設測量設計	12,000 千円	漁港機能保全計画において対策が必要とされた施設の補修実施設計業務を行います。
猪子東浮棧橋補修工事	99,000 千円	猪子東浮棧橋のチェーン等補修工事を行います。

拡充**大竹駅周辺整備事業****906,561 千円****担当 都市計画課**

<p>自由通路や駅舎等の建設，関連する支障物件の移設などの鉄道施設に関する工事について，平成30年12月に鉄道事業者と工事の施行に関する協定を締結しました。</p> <p>平成30年度から令和5年度までで総額39億2千万円の継続費を設定し，令和2年度は自由通路や橋上駅の本体工事に着手します。令和4年度末に橋上駅の開業と自由通路の供用開始を行い，令和5年度末に東西広場が完成する予定です。</p>		
--	--	--

拡充

住宅改修等補助事業

9,984 千円

担当 都市計画課

住宅・空家等の改修・除却等に要する費用の一部を補助します。

- 住宅リフォーム事業
補助率：補助対象費用の1/10
 - ・住宅リフォーム（上限20万円）
 - ・耐震リフォーム（上限30万円）
 - ・空き家リフォーム（上限30万円）要件：耐震リフォームは木造住宅耐震改修補助事業の活用
空き家リフォームは市空き家バンク登録物件
- 空家等除却補助事業
補助率：除却費用の1/3（上限30万円）
要件：特定空家等に認定された建築物に限る
- 木造住宅耐震診断補助事業
補助率：耐震診断費用の2/3（上限3万円）
要件：市に登録された診断資格者による耐震診断
- 木造住宅耐震改修補助事業
補助率：補助対象費用の1/2
 - ・段階的耐震改（上限30万円）
 - ・耐震改修（上限40万円）
 - ・耐震シェルター設置（上限12万5千円）要件：市に登録された診断資格者による耐震診断
- 建築物土砂災害対策改修補助事業
補助率：対策改修費用の23%（上限75万9千円）
要件：土砂災害特別警戒区域内（レッドゾーン）の建築物の改修
- ブロック塀等除却事業【令和2年度からの新規事業】
補助率：除却に係る補助対象費用の2/3（上限15万円）
要件：大竹市ブロック塀等除却補助事業実施要綱に定める補助対象ブロックの除去

晴海臨海公園整備事業

67,500 千円

担当 都市計画課

令和元年度まで、第2期工事として、子どもから大人まで幅広い世代が集える憩いの場所として大型遊具「ロボボファクトリー」や遊具広場の整備、シーサイドゾーンの南北を結ぶ幹線園路や展望施設、デイキャンプ施設が楽しめる海辺の広場を整備しました。

令和2年度からは第3期工事として、多目的グラウンド（西側ゾーン）の雨水処理をするための雨水排水管整備や、園路を整備します。

ごみ減量化・資源化促進事業

11,600 千円

担当 環境整備課

ごみを出さない（リデュース）、ごみを再使用する（リユース）、ごみを資源として再生利用する（リサイクル）の3Rを実践する取組を積極的に推進します。

ごみの減量化に取り組む資源回収団体に対する回収量に応じた報奨金の交付や、生ごみ処理容器購入費の助成により、家庭ごみの減量化に取り組めます。

橋りょう長寿命化事業

30,000 千円

担当 土木課

橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、健全度の低い道路橋りょうの予防保全のため、計画的な補修を行います。また、健全性の診断のため、5年に1回の定期点検を実施しています。

橋りょう補修	16,000 千円	明治新開大人原線1号橋（L=8.5m）、西栄東栄2号1号橋（L=5.2m）、二井橋（L=4.5m）を補修します。
定期点検	11,000 千円	小方橋、湯舟橋他40橋を定期点検します。
橋りょう調査設計	3,000 千円	橋りょう点検の結果を踏まえ、詳細な調査設計を行います。

道路・橋りょう維持事業

36,500 千円

担当 土木課

道路利用者の安全を確保するため、日常的な点検や定期点検で道路や橋りょうの損傷・劣化を発見し必要な対策を行います。

橋りょう長寿命化修繕計画策定	4,500 千円	平成25年3月に「大竹市橋りょう長寿命化修繕計画」を策定しました。その後の橋りょう点検・修繕・架替え等を踏まえて、当計画の時点修正を行います。
飛石黒川線道路舗装補修	19,000 千円	小方一丁目から黒川一丁目地内の国道2号とJR山陽本線との間の市道の路面を補修します。施工延長 L=720m
新町1号線道路舗装補修	13,000 千円	大竹駅前ロータリーから郷水第2踏切までの道路（一方通行）の路面を補修します。施工延長 L=250m

道路・橋りょう新設, 改良事業

203,410 千円

担当 土木課

交通の円滑化と安全性の向上のため、市道の改良などを行います。		
青木踏切改良	92,600 千円	踏切を拡幅し歩道を整備するとともに、踏切東側にスロープと階段を整備します。
東栄中市線道路側溝改良	2,000 千円	道路側溝を改良します。 施工延長 L=35m
恵川橋歩道整備	25,000 千円	歩道を整備し歩行者の安全性の確保と交通の円滑化を図ります。 延長 L=32.9m, W=2m
岩国大竹道路建設に伴う市道改良	3,000 千円	国土交通省が実施している岩国大竹道路建設事業に伴い、安全対策等に必要な改良を行います。
本町元町1号線道路側溝改良	8,000 千円	道路側溝を改良し道路排水を改善するとともに交通の円滑化を図ります。 施工延長 L=85m
小方4号線道路改良	42,810 千円	暮らしやすい生活基盤整備として、小方ポンプ場付近から国道2号に向けて道路整備を行います。 延長 L=250m, W=14m
元町木野線道路改良	30,000 千円	小瀬川沿い道路法面の浸食崩土部の補強対策工事を行います。

県道等整備事業

6,000 千円

担当 監理課

県が実施する大竹湯来線、栗谷河津原線及び国道186号の道路改良事業の費用の一部を負担します。

港湾施設の修築・改良事業

33,334 千円

担当 監理課

県が実施する大竹港における御幸地区の護岸工，排水機場改良のほか，東栄地区の荷さばき地舗装改良などの費用の一部を負担します。

岩国大竹道路建設事業

- 千円

担当 監理課

引き続き，岩国大竹道路建設に国と協力して取り組みます。（※国の事業のため，事業費は計上していません）

【公共下水道事業会計】

新規

大竹下水処理場共同処理整備事業(し尿等投入施設整備)

14,000 千円

担当 上下水道局

大竹し尿処理場で行っている，し尿及び浄化槽汚泥の処理を下水処理場で処理できるよう整備します。
令和2年度は，処理場の整備に必要な基本設計を行います。

【公共下水道事業会計】

新規

小島雨水排水ポンプ場等改築更新事業

66,400 千円

担当 上下水道局

小島雨水排水ポンプ場・小方ポンプ場（雨水）の老朽化に伴い，電気・機械設備の改築更新を行います。
令和2年度から令和5年度までの概算事業費は，900,000千円です。
令和2年度は，小島・小方両ポンプ場とも劣化調査やオーバーホールを行います。